

『過去5年間に当科で経験したPFAPA症候群の7例』

【目的】

PFAPA 症候群を治療した経験、課題、問題点を小児科医間で共有し今後の診療に生かすため

【期間】

2023 年 11 月 24 日～2024 年 3 月 31 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2019 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日の間に PFAPA 症候群と診断され外来もしくは入院治療を受けた方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：性別、年齢、身長、体重、発症時期、発症のきっかけ、血液検査、治療経過など

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 小児科医長

研究責任者 田村 玲子